

MCE研究会／コンフリクトの人文学特殊演習

「映像作品Cuba Sentimental

とその制作背景について」

講師：田沼幸子（大阪大学 GCOE 特任研究員）

日時：2月17日（金）16:20～17:50

場所：大阪大学文学部ドイツ文学研究室（本館 4F）

要旨：

本作は、キューバで人類学の調査を行ったのち、本国を去ったキューバ人の友人たちを移住先のイギリス、スペイン、チリ、米国へ追跡調査して制作したドキュメンタリーである。キューバからの移民に関しては、これまで「亡命」や「ボート難民」など、報道されるような大規模なものに関してのみ注目され、その要因は政治経済的なものとして説明されてきた。しかし、現在も、短期ビザで出国したのち戻らずに「移民」となる人々は半数以上にのぼると言われる。背景には、政府が社会主義体勢を維持するとしながらも実際には合法／非合法的な経済活動に従事しなければ生活できないという特有の生きにくさがある。こうした「精神」面に焦点をあてて、大きな物語に回収されない形で、個々人とその友人や家族の物語に焦点をあてた。

主催：大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文学」／

「美的近代におけるローカリズムと反ローカリズム」研究 PT

問合せ：大阪大学文学研究科ドイツ文学研究室（06-6850-5116）